

中東地域における緊張の高まりに伴う注意喚起

【ポイント】

●現地時間4月1日に発生したシリアにおけるイラン施設への攻撃事案について、イラン政府は同事案をイスラエル政府による攻撃であると非難し、断固たる対応を取る権利を有していると表明しています。

●国際社会による緊張緩和に向けた外交努力が続けられていますが、当面の間、不測の事態に備え、イスラエル滞在中の方は細心の注意を払うとともに、その他の国・地域に滞在中の方も各国のイスラエル大使館を始め、イスラエルの関連施設にはできるだけ近づかないようにするほか、最新情報を確認しつつ、自らの安全確保に努めてください。

【本文】

1 現地時間4月1日に発生したシリアにおけるイラン施設への攻撃事案について、イラン政府は同事案をイスラエル政府による攻撃であると非難し、断固たる対応を取る権利を有していると表明しています。

2 国際社会による緊張緩和に向けた外交努力が続けられていますが、当面の間、不測の事態に備え、イスラエル滞在中の方は細心の注意を払うとともに、その他の国・地域に滞在中の方も各国のイスラエル大使館を始め、イスラエルの関連施設にはできるだけ近づかないようにするほか、最新情報を複数の情報源から収集して確認するなど、十分注意してください。また、少しでも身の危険を感じる場合には、すみやかにその場を離れるなど自らの安全確保に努めてください。

3 海外渡航の際には、万一に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。3か月以上滞在される方は、現地在外公館が緊急連絡先を確認できるよう在留届を必ず提出してください。3か月未満の旅行や出張などの際には、渡航先の最新の安全情報や緊急時の現地在外公館からの連絡を受け取ることができるよう「たびレジ」に登録してください。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>

(問い合わせ窓口)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902、2903

(外務省内関係課室連絡先)

○領事局海外邦人安全課 (テロ・誘拐関連を除く) (内線) 5139

○領事局邦人テロ対策室 (テロ・誘拐関連) (内線) 3047

○海外安全ホームページ：

<http://www.anzen.mofa.go.jp/> (PC版・スマートフォン版)

<http://www.anzen.mofa.go.jp/m/mbtop.html> (携帯版)